

コラボ!

第48号

2021.1

真岡市市民活動推進センター コラボーレもおか 【運営団体】特定非営利活動法人ま・わ・た

特集

寄付で変わる社会

去る12月は、「寄付月間」でした。あまり聞きなれない言葉かもしれませんが、毎年12月1日から31日の間に、多様な組織が協働で行う全国的なキャンペーンです。

「特定の団体へ寄付を募る」のではなく、寄付に関するイベントが開催されたり、実際に寄付をしてみたりと、「寄付」について寄付する側と寄付を受ける側と一緒に考えるきっかけとなっています。

ところで皆さんは「寄付」したことはありますか？

有名なところでは、赤い羽根共同募金があると思います。（そうです、あの「赤い羽根」がもらえるキャンペーンです！）ほかにも近年だと、「ふるさと納税」も広く知られています。

ではこういった寄付で集まったお金は何に使われるか知っていますか？

寄付を受ける側は、受け取った寄付を「何に使うか」を明確にしています。例えば、NPO法人が寄付を募っ

ている場合、団体自体の運営のためであったり、あるいは団体の行う決まった活動のためであったりします。何気に知られてないのは、赤い羽根共同募金の使途ではないでしょうか？共同募金に集まったお金は、さまざまな地域福祉の課題解決を目指す民間の社会福祉事業活動のために使われています。

近年では「何に使うか」をより前面に出して寄付を募る「クラウドファンディング」といった取り組みも増えてきました。

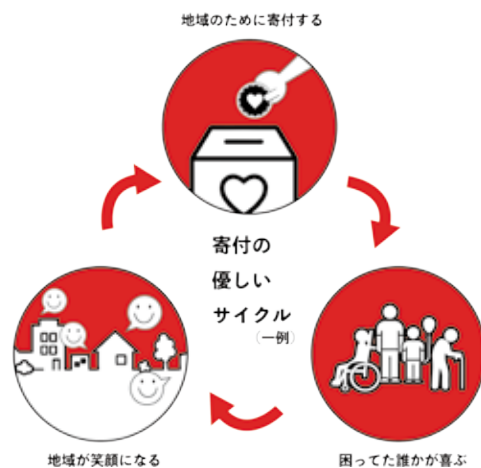
「寄付」が増えれば、寄付を受けた活動が活性化し、ひいては社会がよくなる。そんな単純ではないかもしれないけれど、あなたの「寄付」が社会を変えるはじめての一手になるかもしれません。

自分の望む未来のため、あなたらしい「寄付」、始めてみませんか？

(主任コーディネーター 長野大輔)



寄付月間ウェブサイトのトップページ



コロナに負けない市民活動応援記

新型コロナウイルス感染症の流行により、多くのボランティア・市民活動団体が活動の休止を余儀なくされています。そんななか、感染対策のルールを作り、現状にそくした活動を行う団体が徐々に増えてきています。

コロナ禍での活動の可否を決めるのはとても難しく、「活動しない」ことを決めるのも大切な決断だと思います。だからこそ「活動する」ことを選んだ皆さんの想いを大事にしたいとコラボレもおかでは考えます。

そこで、コラボレもおかでは、そんな皆さんの活動や想いをインタビューと取材動画で皆さんにお届けします。

なお、インタビューと取材動画はそれぞれセンターブログとYouTube上で公開しています。右記のQRコードからご覧下さい。

暗いニュースが多い昨今、取材団体の元気な活動の様子が伝わり、同様に、「我々の団体の活動の取材も行ってほしい」という声が届くのをお待ちしています。



コラボレもおか
公式YouTubeチャンネル



コラボレもおか
ブログページ



「こらぼひろば」で活動PR!

コラボレもおかでは「こらぼひろば」と題し、どなたでも展示ができるスペースを用意しています。

ここでは、みなさんのクラフトや絵画などの華やかな作品から、活動紹介のパネルまで様々な展示がほぼ月替りで行われています。

昨年は新型コロナウイルスの影響から、一時、展示を中止にした期間もありましたが、10団体・個人の皆さんが展示に利用してくれました。

活動のPRから仲間づくりのため、ぜひともご活用下さい。



スキルアップ講座2 Zoomを利用したonlineミーティングの開き方

9/26 土

前回のスキルアップ講座（ステイホームでミーティング！オンライン会議の参加の仕方）に引き続き「中級編」としてオンラインミーティングの利用の仕方についてさらに踏み込んだ内容の講座を行いました。

今回は開催側（ホスト）としてオンラインミーティングを開くために必要なことを参加者の皆さんに学んでもらいました。

連続講座ではありませんでしたが前回から引き続き参加した方も多かったです。

開くために必要なこと、開催する上で必要な設定やどのようにミーティングを進めるかなど、濃い講座内容でしたが積極的に質問をして、オンラインミーティングについて理解を深めた様子でした。

(参加者 現地5名/オンライン2名)



スキルアップ講座3 助成金申請のコツ

11/7 土

助成金を申請する上で必要になるのは何でしょうか。申請書の書き方？書類の揃え方？もちろんそれも大切ですが、じつはもっと基本的なことが求められたりします。

今回はそんな申請のコツについて、ファンドレイジング（※）の観点からわかりやすく伝えるためスキルアップ講座を開催しました。

今回の講座では昨今の状況を鑑みて、初めての試み「動画配信」形式での講座となり、講師のファンドレイザー・大木本 舞氏が解説している様子や、疑問点などをインタビュー形式で撮影し、コラボレもおかのYouTubeチャンネルにおいてアップロードしました。（限定公開のため、現在は配信終了）

実際に行なわれている助成金事業を例に、助成する側がどのような考え方や思いを大切に申請書を審査するかなどわかりやすく解説・回答してもらいました。

いつも行っている参加者を集めての講座の雰囲気とは違う中で手間取る事もありましたが、ウィズコロナともいわれるこれからの見据えると、今回のような形式の講座も積極的に行き、市民活動の一助になればと思います。

(11月現在総再生数/41回)



※ファンドレイジング・・・財源獲得の総称。また、それを通じて社会的な課題を人々に知らせ、理解してもらい、その解決への参加者を増やして、社会をよりよくしていくための手段

	団体名	主な活動内容
新規 団体 紹介 (12月現在)	中村ブラスバンド	芸術・文化の振興のため、ブラスバンド活動を行う
	ビタミン・キッズLAB	地域のコミュニティーづくり、「子どもが市民のまち」真岡をつくる
	言語交流研究所ヒッポファミリークラブ(真岡グループ)	多言語の自然習得と交流の実践を通じて、国際間の理解と共生に寄与することを目的に活動を行う

登録団体紹介

■ さん・ちゃんクラブ

さん・ちゃんクラブでは月に2回程度、第2木曜日と第4木曜日に紙バンドを使ったバックや物入れ作りなどを実施しています。

季節に合わせたり、また、希望をとり入れたりしながら少人数で和気あいあいと楽しく編んでいます。

初心者さんもベテランさんも一緒に出来るクラフト教室です。ぜひ体験してみてください。お待ちしております。

場所：コラボレもおか ミーティングルーム

時間：9時30分～12時頃まで実施

代表：寺山 桂子



■ ママブラス bambino 真岡

はじめまして、ママブラスバンビーノです。

ママブラスは子育てをしながら吹奏楽を楽しむママやパパのための、子供同伴で楽器練習やコンサートができる吹奏楽団です。

毎週水曜日午前、瑞穂野地区市民センター(宇都宮)で活動しています。

育児中のママやパパが集まり、子育てについて話をしたり、音楽を作り上げ、子育てサロンや介護施設などでミニコンサートを開催しています。週に一度でも外に出て誰かと顔を合わせることで気晴らしになり、ママたちも自然と笑顔になります。

2020年3月には5周年記念コンサートを開催する予定でしたが、コロナウイルスの影響を受け、やむなく延期となりました。当時はみな落胆していましたが、今は「次はもっと完成度の高い演奏会にしよう!」と団員一同意気込んでいます。

代表：阿部 真澄



■ 真岡フルートアンサンブル

「真岡フルートアンサンブル」は、2002年に結成され今年(2021年)で19年目に入ります。

この間、ほぼ2年に一度の割合で発表会を行ったり、いろいろなイベントへの参加や依頼演奏などを行ってきました。

メンバーは20代から70代で、初めての人から経験者までと幅広く、フルート奏者の遠藤淳子先生の指導の下、大好きなフルートの演奏を楽しむことを第一に、地域の芸術・文化の振興並びにお互いの親睦を深めることを目的としています。

練習は毎月第2、第4の金曜日、夜の7時から9時まで市内の「青年女性会館」で行っています。どうぞ見学にいらして下さい。お待ちしております。

併せて、ホームページを開設していますので「真岡フルートアンサンブル」で検索して頂ければ幸いです。

代表：生井 敏夫



真岡市市民活動推進センター コラボレもおか

〒321-4507

栃木県真岡市石島893-15 真岡市二宮コミュニティセンター2F

TEL: 0285-81-5522

FAX: 0285-81-5558

e-mail: info@collabo-moka.net

URL: http://www.collabo-moka.net/

【開館時間】火～金：9:00～21:00

(土・日は18:00まで)

【休館日】・毎週月曜日 ・祝日

・年末年始(12/29～1/3)

※その他イベント・施設管理の関係で臨時に休館になる場合があります。



◀コラボレもおか
イメージキャラクター
コラちゃん(左)と
ポ〜れくん(右)

